

# 令和3年度 ふるさと応援寄附金活用報告書

『新上五島町ふるさと応援寄附制度』により頂いた寄附金の総額は477,468,328円となりました。

応援していただいた全国の皆様に心から感謝申し上げます。

令和3年度の寄附金及び活用状況について、下記のとおりお知らせいたします。

## ◎令和3年度 新上五島町ふるさと応援寄附金内訳一覧表

(単位：円)

寄附区分 (略称)	寄附金総額		活用済額累計		寄附基金残額 (利子含む)
		うちR3年度分		うちR3年度分	
①つばき	37,742,500	6,246,000	6,431,000	-	31,320,147
②世界遺産	45,257,368	5,553,500	12,515,000	-	32,755,414
③日本遺産	6,362,500	695,000	4,690,000	-	1,672,545
④文化財	30,777,500	3,342,000	21,219,100	6,850,100	9,516,875
⑤子ども	90,711,750	18,380,750	37,721,000	2,300,000	53,011,457
⑥福祉	30,973,325	5,387,250	26,527,000	6,200,000	4,450,077
⑦海	69,207,400	11,101,000	38,498,000	1,600,000	30,723,670
⑧産業	15,351,500	2,815,500	700,000	-	14,653,716
⑨その他	151,084,485	22,181,000	78,996,000	2,500,000	72,941,765
合計	477,468,328	75,702,000	227,297,100	19,450,100	251,045,666

※活用額累計(うちR3分)のうち、R2年度からの繰越として4,750,100円(④文化財：3,950,100円、⑨その他：800,000円)を含む

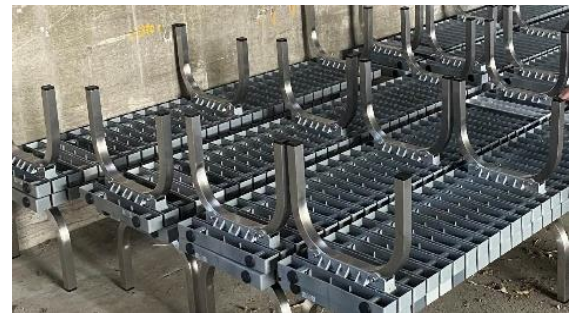
※寄附基金残額は基金利子を含むため、寄附金総額－活用済額累計とは一致しない

## ☆実施した事業の概要

### 1. バス待合所用ベンチ購入事業

地域住民の利便性の向上につながるよう、バス待合所用に新しいベンチを購入し、老朽化したベンチとの取替えを実施しました。

購入したベンチ：ホームベンチステン 16脚



◎購入したベンチ

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	400,000円

### 2. 地域イベント活性化事業

地域の活性化と住民のふれあいを深めるため、民間で組織される団体が行うイベントに対して補助を行いました。

令和3年度は、若松地区で開催されている「どてらい市」に補助を行い、出店やダンス、移動動物園などの催しを楽しむ多くの家族連れで賑わいました。



◎若松どてらい市

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	500,000円

### 3. 高齢者割引バス補助事業

70歳以上の高齢者を対象に「高齢者割引バス」購入時の負担軽減を行うことにより、外出頻度を高め、高齢者の生きがい対策や健康増進につなげました。

また、65歳以上の運転免許返納者に対し、「高齢者割引バス」1回分を無料で購入できるよう補助を行い、運転免許証を返納しやすい環境を整備し、高齢者の運転事故の減少と公共交通機関の利用促進を図りました。



◎町民の大切な交通手段であるバス

活用メニュー	活 用 金 額
⑥福祉	4,900,000円

### 4. 磯焼け対策のための実証実験事業（藻場再生）

平成26年度から平成28年度までの3年間において、鯛ノ浦湾で実施した栄養塩添加実験及び有川湾に現存する藻場環境の調査結果を踏まえ、海藻の種苗生産から海域への移植に至るまでの生育状態を継続的に観察し、海藻の維持、再生産が行われるかなどを検証し、効率の良い海藻の栽培技術開発のための実証実験を行いました。



◎実証実験の様子

活用メニュー	活 用 金 額
⑦海	1,600,000円

### 5. 少年スポーツ団体活動補助金及び大会出場補助事業

#### 【少年スポーツ団体活動補助金】

スポーツを通じて仲間づくりと心身の健康な発達を促進し、町民総スポーツの振興に寄与するため、新上五島町内で活動する少年スポーツ団体に対して活動費の一部を補助しました。

- 少年スポーツ登録団体数 28団体
- 補助金対象団体 25団体  
(小学生・中学生で構成した団体)
- 補助金対象外 4団体  
(中学生・高校生で構成した3団体)  
(年度の途中で新規登録した1団体)

#### 【少年スポーツ団体大会出場補助金】

体育及びスポーツの振興を図るため、新上五島町の代表となる少年スポーツ団体及び個人に対し旅費の一部を助成しました。

- 県大会出場 18件 開催地（西海市・諫早市・平戸市・長崎市・時津町・松浦市・島原市他）
- 九州大会出場 2件 開催地（福岡市・諫早市）
- 全国大会出場 5人 開始地（石川県）



◎県大会に出場した青方ジュニアバレーボールクラブ

活用メニュー	活 用 金 額
⑤子ども	2,300,000円



## 6. 辻発彦杯争奪少年野球大会事業

試合経験の少ない町内中学校の野球部に町内外の中学校との対外試合の機会を与え、技術の向上、交流と親睦を図ることを目的として開催しており、令和3年度で8回目となります。

辻発彦氏、東京五島会、東京上五島会の協力により、町内中学校野球部5校と島外から2校、計7校93名の選手が参加し熱戦が繰り広げられました。



◎優勝した明峰中学校

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	800,000円

## 7. 手摺設置（やさしいまちづくり）事業

本町においては、傾斜地に位置する集落が多く、そこに居住する高齢者や障がい者等にとっては、安心して自由に外出することができる環境整備が必要であることから、自治会の要望に基づき、集落内生活道4か所に歩行支援を目的とした手摺を設置しました。

小奈良尾地区（2か所）	L= 9.25m	H=0.80m
	L=10.00m	H=0.80m
浦桑地区	L=36.00m	H=0.75m
庚申山地区	L=12.50m	H=0.85m



◎設置した手摺

活用メニュー	活 用 金 額
⑥福祉	1,300,000円

## 8. 文化財調査保存事業

### （1）県指定文化財「日島の石塔群」宝篋印塔保存処理業務

令和2年9月2日に襲来した台風9号によって、日島の石塔群のうち釜崎の宝篋印塔の相輪部が落下し、破損したため、破損した相輪部を接着・接合し、接合面の亀裂充填処理及び据え直しを行いました。

また、劣化防止のため、宝篋印塔全体に基質強化処理及び撥水防止処理等を施しました。



◎修復した宝篋印塔

### （2）旧鯛ノ浦教会堂現況調査業務

町指定文化財建造物である旧鯛ノ浦教会堂について、明治36年（1903）の献堂以来、本格修理が行われていない教会堂の劣化損傷の程度を調査することを目的に、平面図実測調査及び不良箇所を確認する建造物調査を実施しました。

### （3）奈良尾のアコウ保存活用事業

#### ①支障枝剪定業務

国の天然記念物に指定されている「奈良尾のアコウ」に関し、周辺民家に接する恐れがある支障枝や折損落下により来訪者が危険にさらされる恐れがある枝葉等を、樹木医の指導のもと、アコウの生育に悪影響を及ぼさない範囲で剪定しました。

#### ②説明板改修業務

奈良尾のアコウの植物学的特徴や歴史的背景などの価値を周知するため、既存の説明板を撤去し、標示板と説明板を1基ずつ新設しました。



◎設置した説明板

活用メニュー	活 用 金 額
④文化財	2,100,000円

### 9. 文化財保護事業（民俗芸能等伝承活動支援事業）

町内の民俗芸能等の保存継承活動を活発に行う団体に補助金を交付しました。

- ・有川まつり振興会 251,000円
- ・青方念仏踊り保存会 37,000円
- ・上五島神楽保存会 114,000円
- ・鯛ノ浦薙刀踊り保存会 19,000円



◎上五島神楽

活用メニュー	活 用 金 額
④文化財	400,000円

### 10. 頭ヶ島の集落道路誘導等看板設置事業

世界文化遺産「頭ヶ島の集落」において、今年度より自動車の乗り入れを許可する方針となったため、通行車両に安全運転を促すための看板を設置しました。

また、インフォメーションセンターの移設移設に伴い、来訪者の順路を整理するために景観に配慮した看板を設置しました。



◎設置した誘導用看板

活用メニュー	活 用 金 額
④文化財	400,000円

### 11. 高等学校部活動振興等事業

※令和2年度から繰り越し

活用メニュー	活 用 金 額
⑨その他	800,000円

### 12. 妙典無縁墓碑群整備補助事業

※令和2年度から繰り越し

活用メニュー	活 用 金 額
④文化財	3,950,100円

令和3年度は、令和2年度からの繰越も含め上記12事業へ活用させていただきました。  
 ありがとうございました。  
 今後とも温かい応援を賜りますようよろしくお願いいたします。